

# 平成13年度 和歌山県文化奨励賞

よね やま りゅう すけ  
米 山 龍 介

住 所：和歌山県那賀郡岩出町

出 身 地：東京都

生 年：昭和28年

## ◎業績及び経歴

昭和28年に東京で生まれた氏は、昭和51年東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業後、昭和53年に同大学大学院音楽研究科修士課程(オーボエ専攻)を修了し、和歌山大学助手として本県に赴任する。

16歳からオーボエを始めた氏は、絶え間ない自己研鑽により、オーボエ奏者としてその実力を高く評価されるようになり、数多くの演奏会に出演する。

昭和54年には和歌山県新人演奏会選考委員に就任、平成7年から和歌山県立図書館きのくに志学館ミニコンサートを実践するなど本県の音楽振興に多大な貢献がある。

平成元年よりフランス、スイス、アメリカで演奏活動を行い、国内では平成2年にブルガリア国立トルブルーヒン室内オーケストラ、平成6年にドイツザクソン弦楽四重奏団と共演するなど、その活動は、県内外はもとより国外にも及んでいる。

また一方では、岩出町の小学校、中学校の校歌を作曲し、根来の子守唄の編曲・CD監修など多岐にわたる活動を続け、文化施設や地方自治体との連携によるコンサートを開催するなど地域における芸術文化の普及に努めている。

氏は、平成9年に日本教育音楽協会和歌山支部長を、平成10年には和歌山県合唱連盟コンクール審査員を務め、後進の指導にも取り組む一方、現在、文部科学省内地研究員として和歌山県立医科大学附属病院においてホスピタルコンサート《医療と音楽との融合》を実践するなど、本県の文化振興に寄与している。

## ■現在

和歌山大学教育学部教授

和歌山県新人演奏会選考副委員長

文部科学省内地研究員

## ■主な表彰歴等

昭和50年 安宅賞